

出張授業のご提案

国語の授業や探究学習はもちろん、文芸部・新聞部・演劇部・マスコミ研究会・放送部・映画研究部など、ことばに親しむ生徒さんのもとへ、「書くこと」・「考えること」・「発信すること」を学ぶすべての生徒さんのもとへ、出張授業にうかがいます。

京都芸術大学 文芸表現学科とは？

小説、戯曲・脚本、エッセイ、取材執筆、ノンフィクション、編集、詩、短歌・俳句など、「ことばの表現」によって、さまざまな物語や文芸作品を生み出すコースです。卒業後の進路は小説家やライター、編集者、新聞記者のほか、広告業界のコピーライターや、テレビ・ラジオ・映画・演劇・ゲームを横断する脚本家（シナリオライター）や放送作家などさまざま。「ことばの力」で活躍するクリエイターを目指します。

出張授業・出張説明会とは？

当学科の実務家教員（小説家・脚本家・放送作家・編集者・詩人・書評家・文学研究者など）が貴校にうかがい、ワークショップ形式の授業や、大学・学科・入試などの説明会をいたします。貴校のご要望に合わせて、探究学習や自己探究活動、進路指導、クラブ活動のお役に立てるよう、授業内容をカスタマイズすることも可能です。

*相談・出張・講座料不要

これまでの実施例

〔説明会例〕 教職員対象・在校生対象、いずれもご対応が可能です。

学科説明会

入試説明会

〔講座例〕 高校生の作品の添削・講評会の実施も可能です。

小説の書き方講座

戯曲・脚本の書き方講座

現代詩講座

ウェブ・新聞・雑誌記事の書き方講座

テレビ・ラジオなどの企画構成講座

ストーリーの作り方講座

小説読書会

<お問合せ>

京都芸術大学 文芸表現学科 クリエイティブ・ライティングコース

Address : 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

Tel : 075-791-8039

Email : bungei@kua.kyoto-art.ac.jp

学科長 : 山田 隆道

担当教員 : 阪本 佳郎

文芸表現学科公式 HP▶



教員・授業例・専門領域のご紹介

【脚本家入門「演劇・映画・アニメなどのシナリオの書き方を学ぼう！」】

演劇・映画・テレビドラマ・ラジオドラマ・アニメなど、さまざまなストーリー作品を生み出すうえで欠かせない脚本（＝戯曲、シナリオ）とはいったいどんなもので、どうやって書かれているのか？ 数々のプロ作家を輩出してきた文芸表現学科の授業で実施されている「脚本（シナリオ）の書き方」を学ぶことは、将来的にエンタメ業界への進路にもつながります。また、より独自性のある「おもしろい脚本」を書くためには、発想術・企画術・構成術・セリフ術など、さまざまな専門技術が必要になってくるため、二回目以降はそういった発展授業も可能です。



山田 隆道

〔脚本 / 戯曲 / エッセイ / 小説 / 放送番組構成〕



【文芸的小説読解のススメ：『百讀』で小説との豊かなつきあい方を学ぶ】

高校生のみなさんの中には、小説が好きな人もそうでない人も、少なくとも国語の時間などでもやっていると思います。国語の授業では、言語がもつ想像や心情を豊かにする働きに注目して小説を読むことになっています（指導要領）。大学で文学部に進むと、「文学作品」として研究対象としての小説を読みます。それでは「文芸表現学科」ではどんなふうに小説を読んでいるのか？ 京都芸術大学文芸表現学科での授業科目「百讀」を紹介しつつ、小説との豊かなつきあいかたを探ります。



河田 学

〔文学理論 / 記号論〕



【オーダーメイド授業（国語、総合、キャリア）・編集者入門・創作入門講座】

出版編集者（文芸、学術、国語教科書）、詩人、中高一貫校にて国語科教員経験のある講師が、国語科、総合的な学習の時間、キャリア進路学習をオーダーメイドで実施します。

「編集者入門」編集者の本作りの最後の工程、帯文のキャッチコピー作りをします。

「創作入門」詩人の講師として、インタビューをもとに相手の物語を詩・短歌・コラムに表現するワークショップ授業をご提案します。



中村 純

〔詩 / ノンフィクション文芸 / 出版編集 キャリア教育〕



【小説の読み方体験講座・共感力や映像喚起力をフルに使う】

小説を読むことは、じつは説明書や契約書をきちんと読めるという能力とはべつの、言語能力を必要とします。共感力や、映像喚起力をフルに使うというだけでなく、書き手（作者）と協力して、書かれたことの一層ふかいところに到達する感覚です。読みかたにも、個性は発揮されるものなのです。

じっさいに短い小説をみんなで読みながら、小説を読むこととはどういう事態が脳内で起きているのか、たのしく体験してみる授業をご用意します。



江南 亜美子

〔文芸批評 / 現代文学 / 翻訳小説〕



【小説の書き方入門講座：人のこころに残るストーリーの書き方を基礎から】

小説を書きたいけれど書き方がわからない。書いているけれど、いまいちうまくいっていない気がする。そんなあなたのために、人のこころに残る小説の書き方を基礎からていねいにお伝えします。魅力的なキャラクターやストーリーの作り方、伏線の張り方などを、じっさいに作品を書きながら身につけていただきます。すでに作品を書いている方には、感想をお伝えしたうえで、さらに面白くするための方法を一緒に探します。これから書きたい方も、すでにたくさん書いている方も、ふるってご参加くださいね！



仙田 学

〔小説 / 評論 / エッセイ〕



【ノンフィクション・ライター入門講座・「ノンフィクションとは何か？」】

「ノンフィクション」という言葉を聞いたことはありますか？「現実」の背後にある歴史や社会、経済のつながりを紐解き、そこに生きる人々の物語を描く作品には、人の心をつよく揺り動かす魅力があります。本講座では、紀行文やルポルタージュ、ジャーナリズムなどにおける多様な作品世界を紹介、「現実」を書くワークショップをつうじて、ノンフィクションの真髄に触れてみます。多様な世界の「他者」と出遭うことの重要性やインタビューの基本についても教えます。



阪本 佳郎

〔ノンフィクション / 旅と移動の文学 / 歴史と記憶の詩学〕

